

日本ダイカスト協会にご入会なさいませんか



ともに伸びる。ともに広がる。



社団法人 日本ダイカスト協会
JAPAN DIE CASTING ASSOCIATION

日本ダイカスト協会は、 会員企業の皆さまとともに、ダイカストの未来を考えています。

産業界の

屋台骨

ダイカストは、
いまや日本産
業の根幹を

支える基盤産業です。現在、当協会では『ダイカスト産業ビジョン』に基づき、経営、環境・安全、研究開発、技術委員会などの活動を通じて、ダイカスト産業のさらなる向上を支援しています。

環境時代への

設計図

精密で堅牢な
製品を短期間
で大量に製造

でき、原材料を何度でもリサイクルできるダイカストは、環境時代の優等生。当協会では、インターネットによる環境ISO14001認証取得などを実施し、時代の要請にすばやくお応えしています。

交流は

発想の宝庫

工場見学会
や懇談会、
技術交流会

など会員企業同士の交流会は、新たなアイデア発想の宝庫。また、経営に役立つセミナーなども適時開催し、会員企業を支援しています。

ともに伸び、ともに未来を拓くために。

御社もぜひ、日本ダイカスト協会にご入会なさいませんか。

ダイカスト産業ビジョンとは…

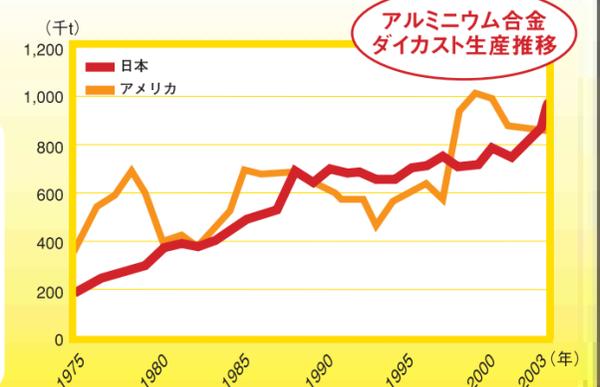
経済産業省の「素形材ビジョン」を受け、10年後に向けてのダイカスト業界の方向性を策定したものです。現在、「企画運営委員会ダイカスト産業ビジョン推進部会」が中心となり、各委員会がビジョンの実現に向けて活動を行っています。



●コラム1●

日本はアルミニウム合金 ダイカスト生産世界一！

1982年、1990～1998年、そして2003年、日本のアルミニウム合金ダイカスト生産量はアメリカを抜き世界一に。2006年には世界史上最高の生産量1,079,273tをマークしました。平成不況といわれた時代にも、ダイカストはしっかりと日本の産業を支えていたことがわかりますね。
((財)素形材センター 素形材年鑑他より)



委員会活動を通じて、 中小会員企業の支援や、 技術者のスキルアップのための 取り組みをしています。

中小企業の意見・要望を協会事業へ反映

当協会の「中小企業委員会」では、ダイカストを生産する全国の中小企業の意見・要望を集約し、協会事業に反映するための取り組みを行っています。(旧・全国ダイカスト工業協同組合連合会の事業を引き継いでいます)

健全な取引慣行のガイド

「経営委員会取引編部会」では、取引慣行の問題点やあるべき取引を審議・検討し、ユーザーとの取引のガイドとなる『ダイカストの標準・取引編』を作成して会員企業に配布します。

- ▶ 『ダイカスト産業ビジョン』における「健全な取引慣行で共存共栄」に基づく取り組み

技術アドバイザー制度

会員企業に対し、出張による現場での技術アドバイスをを行い、技術・技能レベルの向上を支援します。

- ▶ 内容…依頼に応じて製品・金型設計・鑄造方案・設備管理・不良対策・後処理・後加工などの各種技術・技能に関して出張による現場でのアドバイスをを行う
- ▶ 費用…アドバイザーに対する謝金:¥20,000(1回)、交通費・宿泊費:協会旅費規程による

技術・技能研修制度

会員企業の要望に応じて、『ダイカストの標準シリーズ』をもとに各種技術項目(設計・溶解・鑄造作業など)ごとにカリキュラムを作成し、協会から講師を派遣して講義を行います。

- ▶ 費用…講師に対する謝金:¥20,000(1講座)、交通費・宿泊費:協会旅費規程による

ワイテック YDEC [ヤングダイカストエンジニアコミュニティ]

ダイカストに携わる若手技術者の交流の場を設け、スキルアップを目的とした基礎講座やケーススタディなどを開催しています。

- ▶ 参加資格…会員企業に属し、40歳未満の方
- ▶ 活動内容…ダイカスト基礎講座、テーマ別ケーススタディ、工場見学など

資材高騰時におけるユーザーへの対応

資材の高騰時には、ユーザー各社に対し、事情の配慮をお願いする文書を協会名で送付。会員企業の不利となる取引をできるだけ防止・改善する取り組みをしています。

亜鉛合金ダイカスト品質証明制度

正会員企業は、亜鉛合金ダイカスト品質証明制度に加入することができます。

- ▶ 検定料…毎月、検定料無料で亜鉛合金ダイカストの成分分析を行い、JISをクリアした企業に対して合格工場として認定
- ▶ 依頼分析会員料金…非会員の5分の1の料金(4,200円/件)

インターネットによるISO14001認証取得システム

DCnet-EMSは、業界共通の管理フォーマットを使用し、インターネットを介して環境マネジメントシステム(EMS)のISO14001認証取得を、短期間・ローコストで可能にします。

- ▶ 通常の認証取得に比べコストは3分の1…通常500万円~1,000万円→120万円~320万円
- ▶ 期間は半減…通常9~16ヵ月→4.3ヵ月~9ヵ月(標準6~7ヵ月)



全共済

全国中小企業共済財団(略称:全共済)による生命共済制度に加入できます。

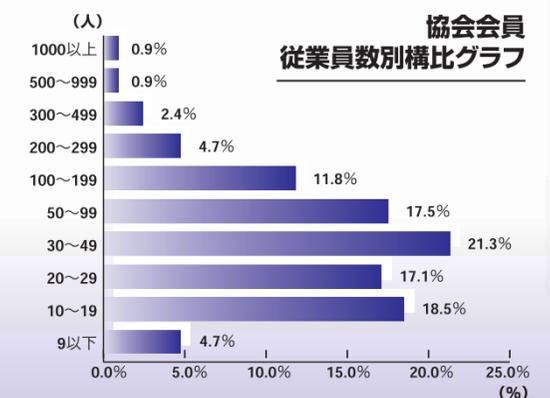
- ▶ 無診査で加入 ▶ 余剰金は配当金として毎年返還 ▶ 掛け金は全額を損金として処理

●コラム2●

会員企業の約80%は、 従業員数100人未満。

わたしたち日本ダイカスト協会は、中小企業の活性化こそがダイカスト業界の未来をつくると考え、中小企業の皆さまを支援しています。

日本ダイカスト協会の会員企業は大手だけ? いいえ、むしろがんばる中小企業が多いのが特徴です。従業員数で見ると、100人未満の企業が8割を占め、もっとも多いのが従業員数30~49人の会社。当協会が中小企業の支援に力を入れているのは、こんな会員構成を反映したのものであるのです。



企業力アップに役立つ 最新情報や業界動向を、交流会や 刊行物を通じて提供しています。

総会・賀詞交歓会など各種会合

関東・中部・関西の各支部で順次開催される総会、東京で開催される賀詞交歓会は、会員企業が一堂に会する貴重な情報交換の場となっています。

経営講演会（年に1～2回）

経営層の皆さまに役立つ講演を行っています。

- ▶ 過去講演例…ものづくり時代・町工場の挑戦、最新の中国経済の実像、自動車メーカーの世界戦略と部品業界への影響 など

支部の講演会・工場見学会・懇談会

関東・中部・関西の各支部で独自に講演会・工場見学会・懇談会を開催。次世代経営者の懇談会などもあり、地域に根ざした交流が行われています。

技術交流会（年に2～3回）

技術者同士の交流を目的として、最新技術から現場改善事例に至るまで、現場で役立つ講演・講座を開催しています。開催場所は、東京・名古屋・大阪です。

ダイカスト会議への参加・展示会への出展が会員料金に

隔年で開催されるダイカスト会議・展示会、工場見学会へ会員料金で参加できます。

- ▶ ダイカスト会議聴講料……非会員の50%割引
- ▶ ダイカスト展示会出展料……非会員の30%割引
- ▶ ダイカスト工場見学会料金…非会員の35～40%割引
(いずれも2006年実績)

展示会



会議

海外視察

会員企業の中から参加者を募り、最近では次のような海外視察を行っています。

- ▶ CAST EXPO
北米ダイカスト協会および北米鋳造協会が
合同で3年ごとに開催する会議・展示会



CAST EXPO



GIFA & NEW CAST

- ▶ GIFA & NEW CAST
ドイツ・デュッセルドルフで行われる
国際鋳造機材・技術展&国際鋳造製品展

政府、関連団体の各種情報を迅速にお届け

経済産業省・厚生労働省・環境省など政府各機関や中小企業団体からのダイカストに関する施策や情報を、会員企業にいち早くお届けします。とくに「ダイカスト産業ビジョン」関連の情報・施策や、金融・税制などを優先的にお知らせします。

各種刊行物やアンケート調査結果の提供

年に2回発行される会報、技術関連報告書、『ダイカストの標準』、各種アンケート調査報告など、いずれも一般の書店では手に入らない専門刊行物をお届けします。

ダイカストの標準シリーズ



表彰制度

会員企業はその実績により、次のような表彰を受けられます。

- ▶ 小野田賞…日本ダイカスト会議発表論文の中から、優秀な技術の研究・開発、またはダイカスト工業の進歩発展および生産性の向上に著しく貢献したと認められるものに対し贈呈
- ▶ 浦上賞……ダイカストの新分野の開発、技術的に困難とされていたものをダイカスト化に成功した功績に対し贈呈
- ▶ 菅野賞……ダイカスト製品の製造、生産技術の進歩発展に功績のあった現場技術者に対し贈呈

●コラム3●

ダイカストで ゴルフボール用の金型を作製。

1925年、アメリカの特許庁に、ゴルフボール用の金型をダイカストで作製する特許が申請されました。表面のディンプルを精密に、滑らかに形成するためにダイカストが使われています。80年も昔に思いがけないところにダイカストが使われていたのは、驚きですね。

